

授業記録【見本例】

生徒名 緑川 花子

指導者 松本 力哉

○日時：2018年6月21日（木）19:30～21:30

○指導教科：英語、数学

◎授業内容：【英語】現在進行形の疑問文 【数学】連立方程式の利用

◎本授業の達成目標

- ・現在進行形の疑問文の活用法を理解し、和訳を聞いて英作文ができるようになる。
- ・連立方程式の利用（食塩水）について演習を行い、理解を深める。
- ・ケアレスミスを減らし、正答率を上げる。

◎授業展開

時間	学習過程と手立て	評価
19:30～  20:10～	<p>【英語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ key ワーク p98～99 前回学習した現在進行形について、重要事項を確認し、演習を行う。</li> <li>・ 英作文の練習 和訳を見ながら、英作文を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在進行形の活用法については、よく理解ができている。演習でも、ケアレスミスは見られるものの少しの声かけで修正ができた。</li> <li>・英作文にはまだ弱さがあり、音読の練習が必要である。</li> </ul>
20:35～	<p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新中学問題集 p76～78 食塩水の問題について解説を行い、演習を行う。応用問題については、予め解説を行い、理解を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは食塩水の重さと食塩の重さに着目して式を立てるという意識をもつことが重要。基礎問題は、スムーズに理解することができた。応用問題は、理解に時間がかかるが、今後の反復練習によって克服していくものと思われる。</li> </ul>

<指導者所見>

部活動の後で少し疲れがあったようですが、声かけに応じてよく頑張りました。集中が途切れることもあったようですが、問題を解いていくうちに達成感を感じながら集中力が高まっていきました。連立方程式の利用は難しいですが、自分なりにコツをつかみながら理解している様子です。試験まで頑張りましょう！

担当：松本

【ご家庭より】